



2023年2月3日

各位

会社名 テクノプロ・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 八木 毅之
(コード番号: 6028 東証プライム市場)
問合せ先 常務取締役 兼 CFO 萩原 利仁
(TEL. 03-6385-7998)

業績予想の修正及び剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2022年8月8日に公表した2023年6月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

また、本日開催の当社取締役会において、2022年12月31日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年6月期通期連結業績予想の修正（2022年7月1日～2023年6月30日）

(単位：百万円)

	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	195,000	20,000	20,000	19,800	13,600	126円25銭
今回修正予想 (B)	200,000	22,000	22,000	22,000	15,000	139円24銭
増減額 (B-A)	5,000	2,000	2,000	2,200	1,400	—
増減率 (%)	2.6	10.0	10.0	11.1	10.3	—
(参考) 前期実績 (2022年6月期)	178,756	19,038	20,641	20,967	15,430	143円24銭

(2) 修正の理由

2023年6月期第2四半期連結累計期間は、国内技術者派遣、請負・受託業務における旺盛な需要が継続し、国内事業の主要KPIである在籍技術者数・稼働率・月次平均売上単価がそれぞれ計画を上回って推移したことにより、売上収益及び各利益は前回発表予想を上回って着地しました。また、グローバルな景気後退懸念やインフレがもたらす日本経済への悪影響が予測されながらも、現時点で国内主要KPIは順調に推移することが見込まれ、第3四半期以降の計画を見直した結果、2023年6月期通期の連結業績予想を上方修正いたします。

詳細は、本日公表しました「テクノプロ・グループ 決算説明資料（2023年6月期 第2四半期）」をご覧ください。

2. 剰余金の配当（中間配当）について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年8月8日公表)	前期実績 (2022年6月期)
基準日	2022年12月31日	同左	2021年12月31日
1株当たり配当金	25円00銭	25円00銭	20円00銭
配当金総額	2,693百万円	—	2,154百万円
効力発生日	2023年2月28日	—	2022年2月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主還元として、年間配当性向50%を目処とする業績に連動した配当方針に基づき、中間配当及び期末配当を年2回安定的に行うことを基本としております。

2023年6月期の中間配当は、上記方針及び最近の業績動向や財政状態等を総合的に勘案した結果、前回配当予想と同額の1株当たり25円とすることを決定しました。また、期末配当につきましても前回発表予想を据え置き、1株当たり47円（中間配当25円と合わせ、年間72円。年間配当性向51.7%）とする予定です。

(参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
	第2四半期	期末	合計
配当予想		47円00銭	72円00銭
当期実績	25円00銭		
前期実績 (2022年6月期)	20円00銭	52円00銭	72円00銭

(注) 上記に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上